

単体会エントリーNo.3 ■

「できることから始める健康経営」

～学びと実践の循環モデル～

鹿児島県連
鹿屋肝属法人会



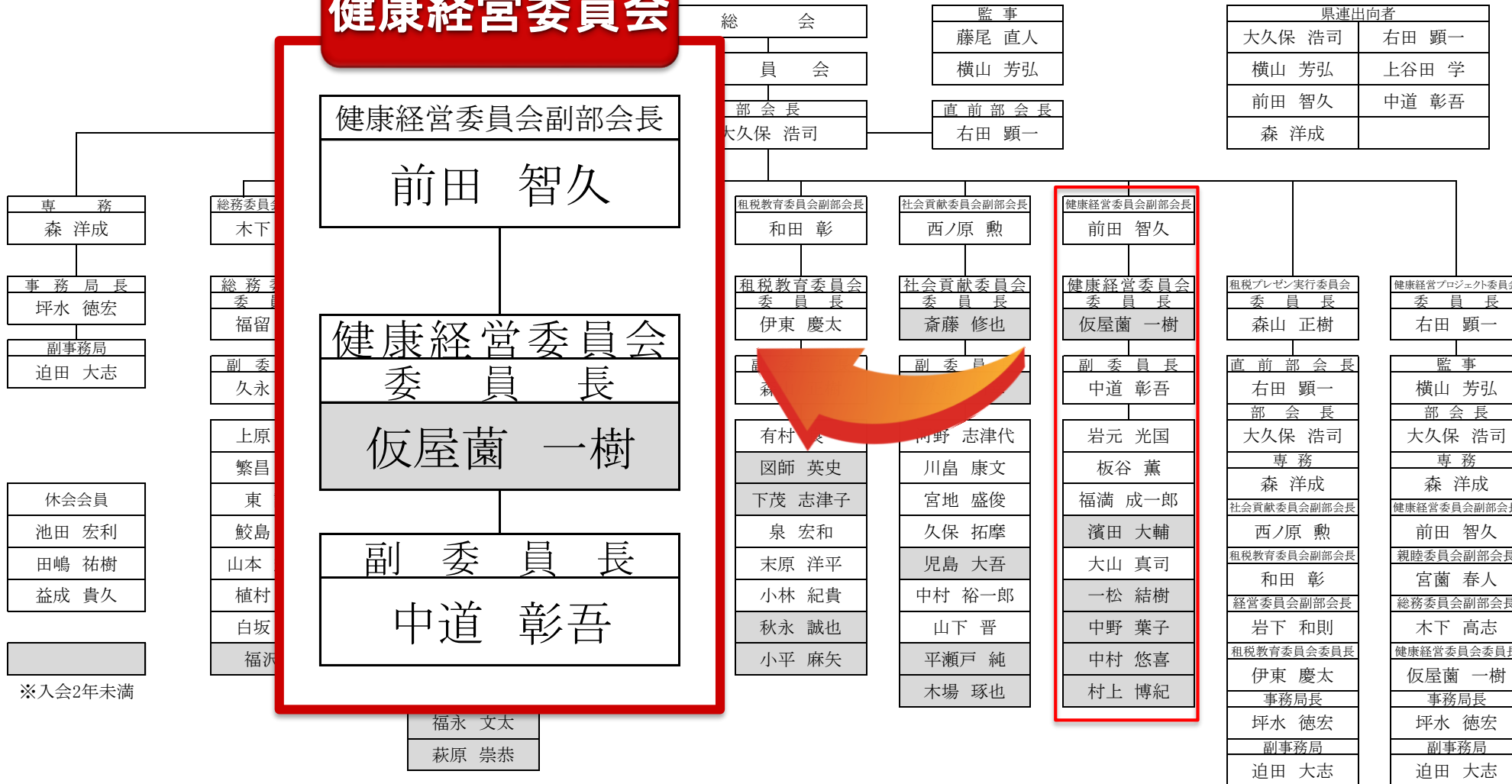
本日お伝えしたいこと

- ① 企業版健康経営宣言書 提出率**100%**の継続
- ② ジェネリックシール 添付率**100%**
- ③ 学びと実践を繰り返す循環型組織を実現！

鹿屋肝属モデル

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

健康経営委員会



※入会2年未満



「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

健康経営宣言書 100%提出

全法連事務局 御中

(mail@zenkokuhojinkai.or.jp) (FAX03-3357-6682)

1. 法人会版健康経営宣言書「企業」用

(2021年2月17日現在)

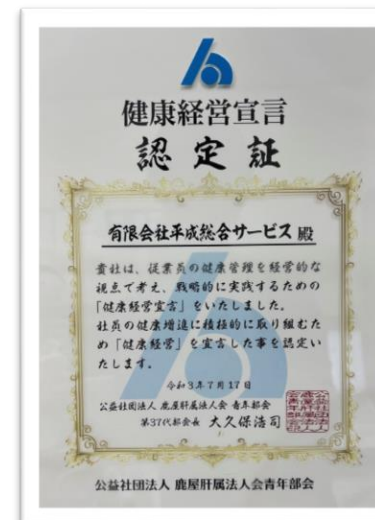
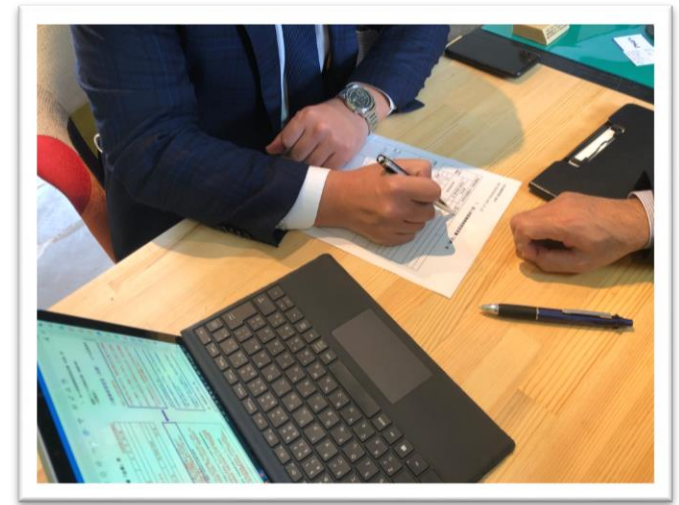
所属県連名/所属単体会名		鹿児島県連		鹿屋肝属法人会法人会	
会社名	特定非営利活動法人ウェルスポ鹿屋				
代表者(部会員)名	仮屋園一樹				
会社所在地	〒891-2304 鹿児島県鹿屋市花岡町4518-3				
TEL	FAX	0994-46-4947	0994-46-4947		
メールアドレス	wellspo_k@gmail.com				
業種	社員数	健康・福祉業	9名		

健康づくりの取組目標・取組内容

健康経営宣言 (目標)	従業員の健康を第一に考え、心身ともに安全安心な労働環境、職場づくりに取組みます。
予定している活動の カテゴリーを 選定してください。	<p>① フィジカル (身体的) 部門…運動や身体的な改善内容等 社内に「健康生活間」を設け、社員各自が目標を決め生活習慣の改善に取り組む(実働:1日7000千歩目指す、勤務時間内に体力&脳トレサーキットトレーニングを実施し、健康増進を行う。)</p> <p>② メンタル (精神的) 部門…社員のメンタルヘルス対策や職場環境改善等</p> <p>③ ソーシャル (社会的) 部門…地域貢献活動やボランティア活動等</p>
1つ以上に○を つけてください。	



健康経営宣言書作成を サポート



当会独自の 「認定証」を発行

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

ジェネリックシールを
81社へ配布

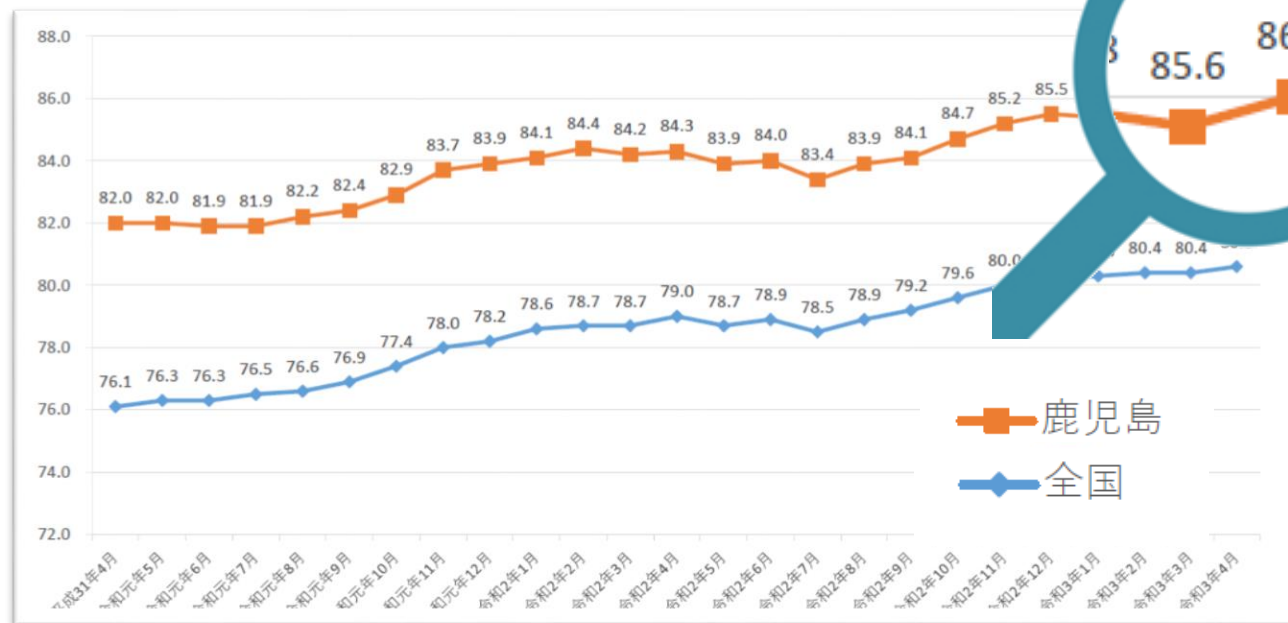
ジェネリックで
お願いします。



従業員とその家族

約**2,500**名

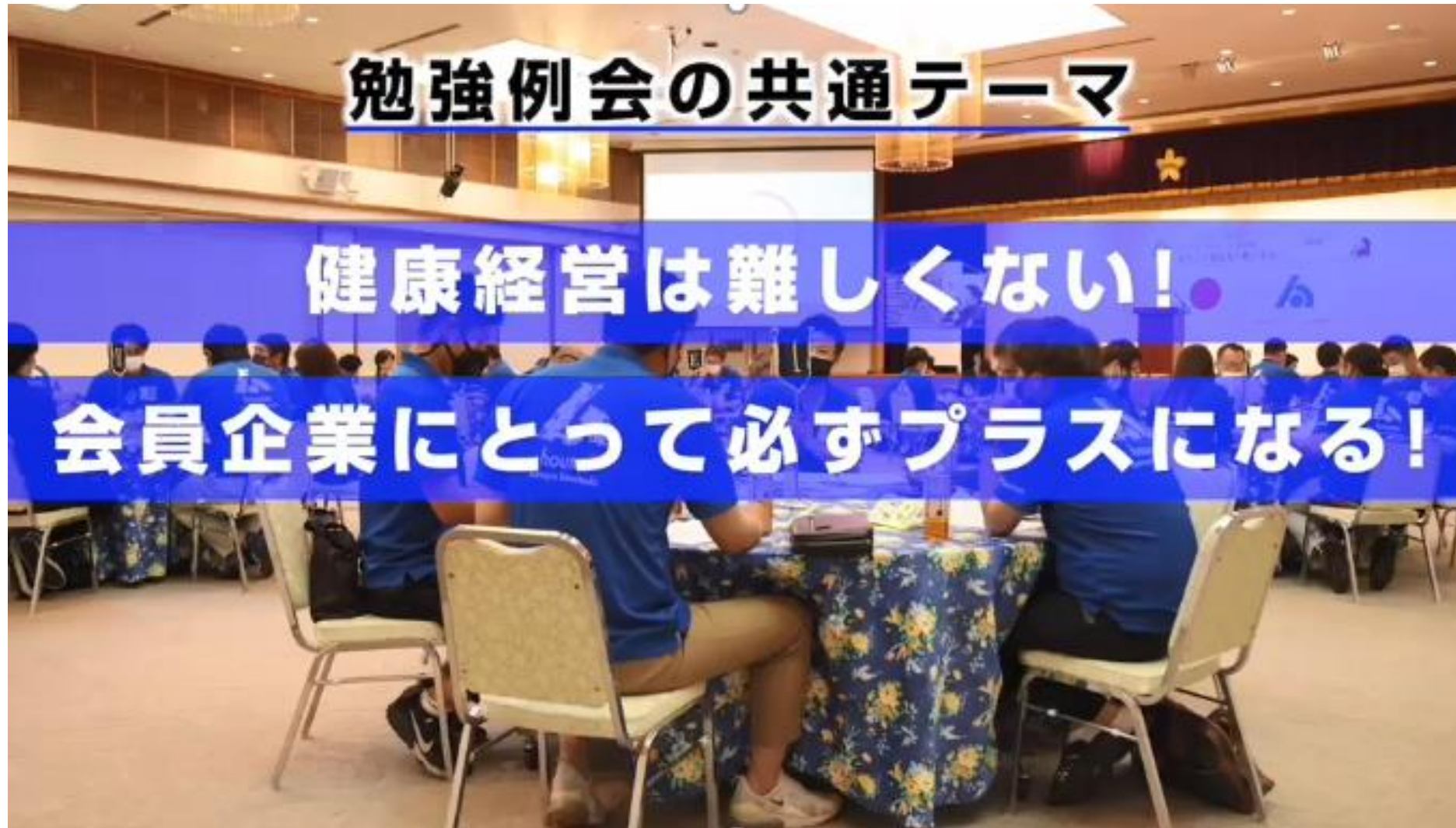
ジェネリック医薬品使用状況(数量ベース)(%)経年比較



ジェネリック医薬品推奨により

財政健全化へ貢献

参照: 「ジェネリック医薬品使用状況」 - 全国健康保険協会 鹿児島支部



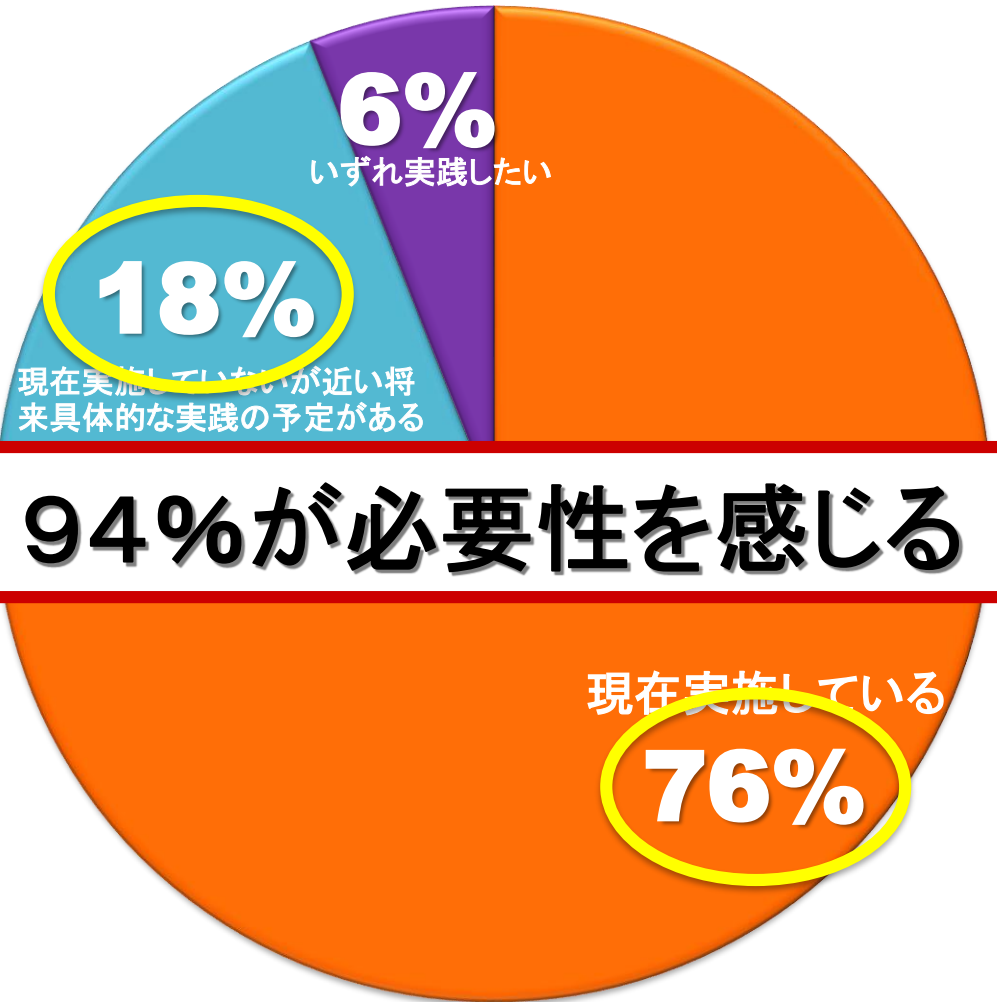
「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

健康経営とは
何なのか？

お金が
かかるの？

活動に意味が
あるのか？

取り組み前の疑問



94%が必要性を感じる

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表



取り組みによる進捗(結果)

参照:「薬剤費等の年次推移について」 - 厚生労働省

薬剤費
(令和元年度)

約 **9.59**兆円

国民1人当たり 約 **76,000**円/年

医療給付金
(薬剤費の8割想定) 約 **60,000**円/年

ジェネリック活用
(5割節減想定) 約 **30,000**円/年 × 鹿屋肝属法人会
青年部会配布人数 約 **2,500**人

鹿屋肝属法人会だけで

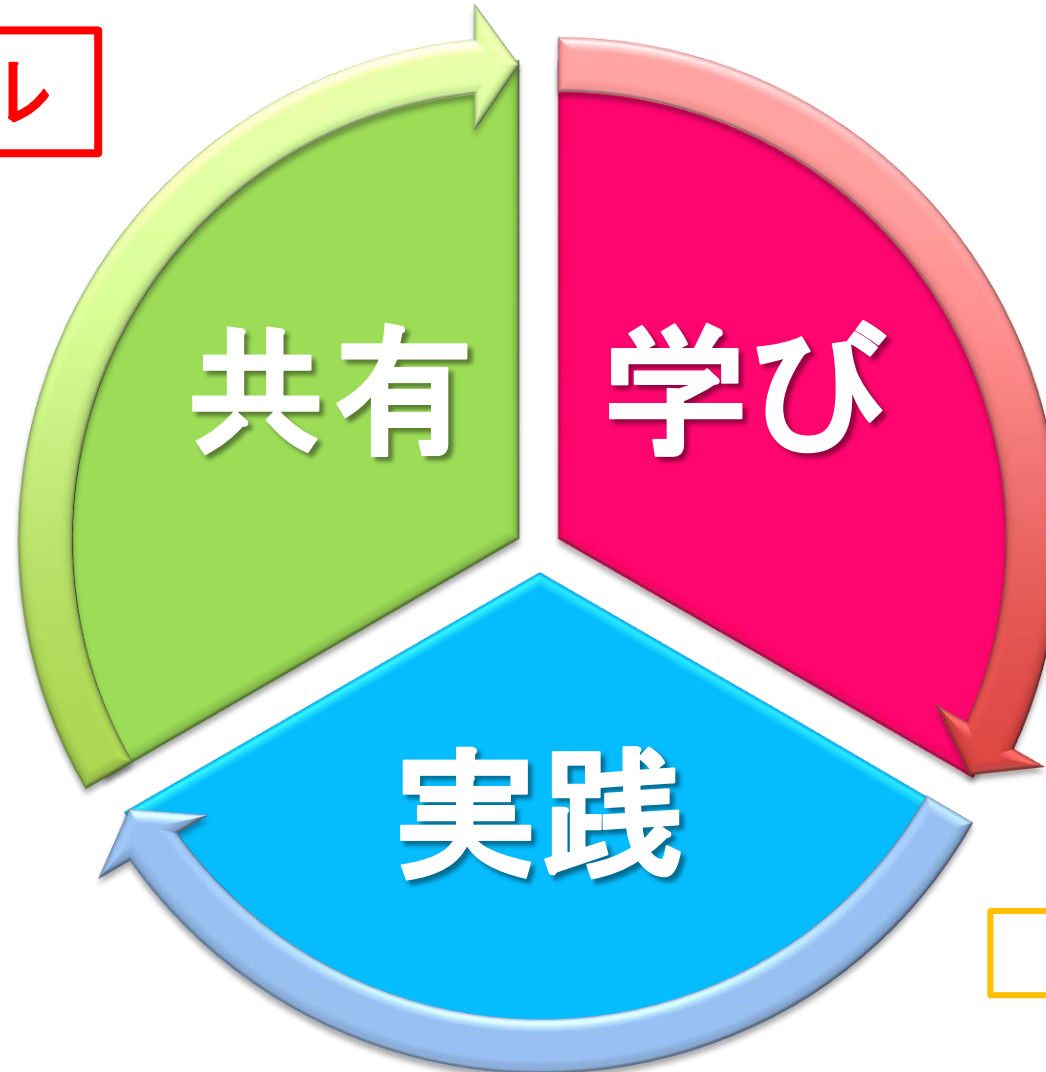
= 約 **75,000,000**円/年 (概算)

**削減
効果**

「健康経営大賞」ファイナリスト事例発表

鹿屋肝属モデル

会員同士の共有
他単位会、
地域団体との共有



勉強会の実施

自社での実践



鹿屋肝属モデル

財政健全化

循環型の学びと実践を繰り返していきます。



医療費適正化